

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2013年9月号

8月末からの台風・大雨、気候はメッキリ秋らしくなりました。残暑厳しい折、お体にお気をつけください。

――9月市議会一般質問――



(市議会本会議場)

9月10(火)、福間議員は、社会保障と税の「一体改革」生活保護基準引き下げによる市民生活への影響

場外舟券売り場への対応、歩道照明の設置について、質問をおこないました。

生活保護基準引き下げにより 市民生活へ計り知れない影響が

福間議員 生活保護基準は、最低賃金、年金、課税最低限や保険料の減免制度との関連が強く、就学援助の認定にも影響する。国民の最低生活を守る岩盤として、社会保障制度「要」となっている。生活保護基準引き下げによる市民生活への影響への見解は。

企画部長 「直接影響うける制度」については、それぞれの制度の趣旨、目的、実態を十分考慮し、できる限り、その影響が及ばないよう対応する。「地方単独事業」は自治体で判断する。それぞれの制度における影響等実態を十分把握し、その制度の趣旨や目的を失しないよう対応する必要がある。



●社会保障と税の「一体改革」による社会保障国民会議最終報告(医療・介護などの全面改悪方針)につ

いては、「安心できる社会保障制度の道筋と考えるが、地方自治体との十分な協議、国民の理解を得ながらすすめることが重要」。

●場外舟券売り場への対応については「総合的に慎重な判

断が必要」。その後、ミニポートピア反対の陳情が市議会で採択され、業者は市長への設置要望をとりさげました。

●歩道照明の設置については「統一的運用のため、国・県と協議していく」との答弁にとどまりました。

生活保護基準引き下げに対する 不服審査請求提出



9月18日、生活と健康を守る会大分県連合会は、審査庁である県に、148分の不服審査請求を提出しました。

(県政記者クラブ室にて) 福間健治会長は、不服審査請求提出にあたって、「健康で文化的な生活とはどうあるべきか」を考えていく契機にと声明を発表しました。

(仮称)「家庭ゴミ有料化をやめさせる会」結成準備会開かれる



9月13日、9月21日と2回の準備会が開かれ、結成総会へむけてのとりくみなどが協議されました。

(ホルトホール大分にて) 結成総会を10月13日、午後、文化会館で開催することになりました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

